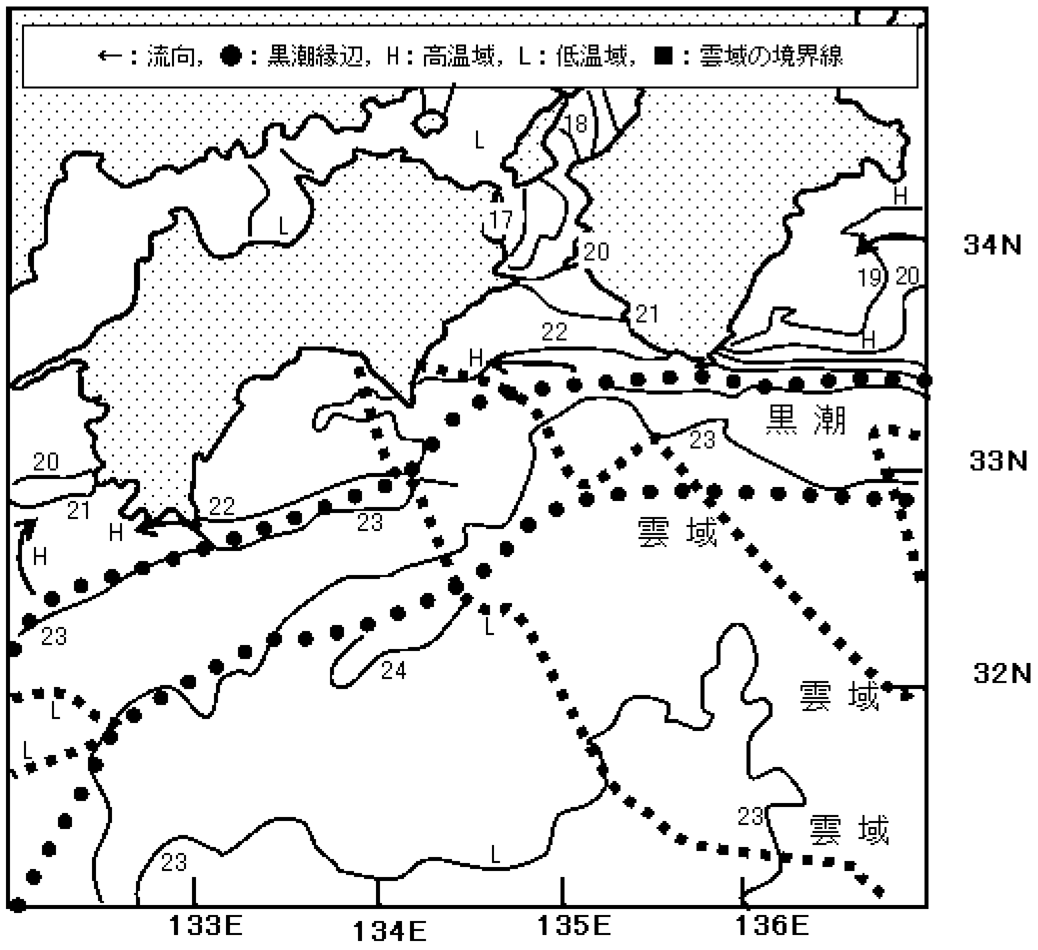
週間漁海況情報　2007 年　第 49 号 （海洋資源担当）

平成 19 年 12 月 10 日

前週の情報←　→翌週の情報

1. 海況の経過



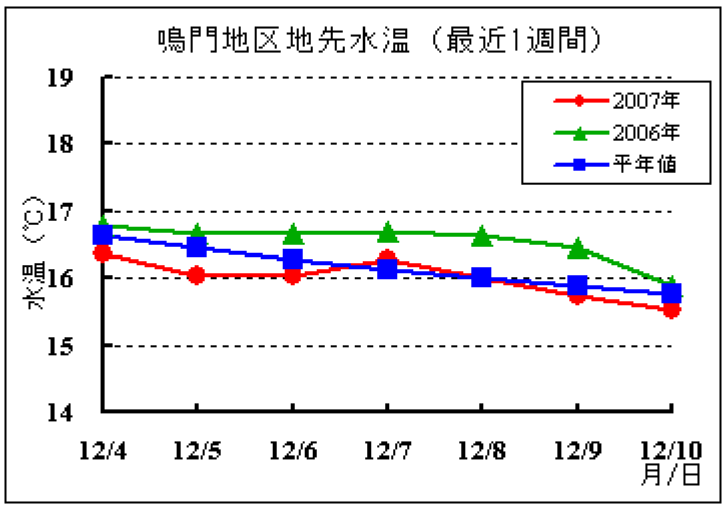
上に和歌山県の人工衛星海況速報（H19.12.9～10）を示した。
黒潮は室戸岬沖および潮岬沖ともに接岸している。黒潮本流の表面水温は 22～23℃台である。
表面水温は播磨灘が 18～19℃台、紀伊水道内部が 18～21℃台、外域は、22～23℃台となっている。
紀伊水道沖を流れる黒潮から海部沿岸に 22℃台の暖水が波及しており、海部沿岸は 21～22℃の水温で覆われている。
漁業調査船「とくしま」が 12 月 6 日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は各層とも「平年並み」の 16.5～16.7℃であった。

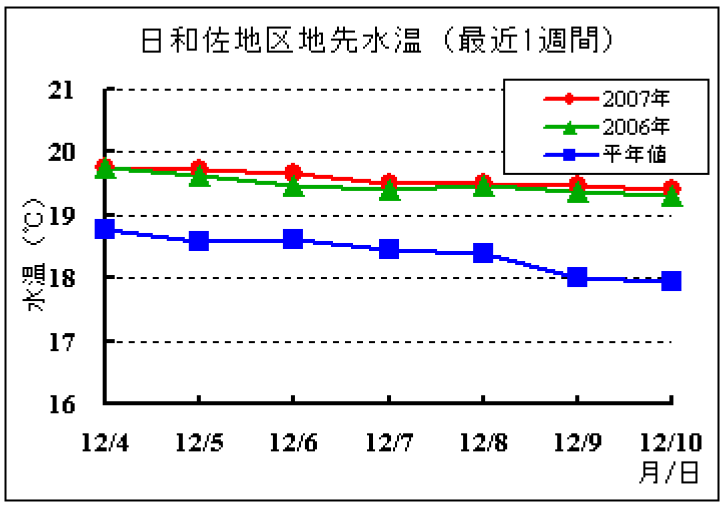
海部沖合海区観測結果　（観測日　2007/12/6）

水　温	水　深				塩　分	水　深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今 年 値	16.7	16.6	16.5	16.6	今 年 値	33.0	33.0	33.0	33.0
平年偏差	0.0	-0.1	-0.2	-0.3	平年偏差	0.9	0.8	0.8	0.7
前年偏差	-0.5	-0.7	-0.8	-0.7	前年偏差	0.9	1.0	0.9	0.9

地先水温

最近 1 週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の 15.5～16.4℃、日和佐地区は「やや高め」の 19.4～19.8℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の 18.8～19.6℃で推移した。





2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大主体にサバフグが 1.5 トン(1 日 1 隻あたり 35kg)、大、中主体にアマダイが 0.7 トン(同 20kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが 0.9 トン(同 21kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、中、小主体にヒラソウダが 0.5 トン(同 172kg)、マルソウダが 0.3 トン(同 90kg)、マメ主体にマアジが 0.3 トン(同 86kg)、小主体にタチウオが 0.2 トン(同 68kg)水揚げされた。

釣り:海 部沿岸で、特大主体にヨコワが 1.3 トン(同 15kg)、特大主体にカツオが 1.5 トン(同 257kg)、中主体にシイラが 0.7 トン(同 33kg)、 大、中主体にアオリイカが 0.6 トン(同 6kg)、タチウオが 0.4 トン(同 17kg)、キハダが 0.3 トン(同 68kg)、メジロが 0.3 トン(同 11kg)、紀伊水道で、大主体にサワラが 0.9 トン(同 19kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが 7.4 トン(同 113kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 12 月 3 日～12 月 9 日　県下 7 漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚　種	延べ出 漁隻数	漁獲量 (kg)	1 日 1 隻当たり 漁獲量 (kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サバフグ	42	1,472	35	大主体
		アマダイ	32	650	20	大、中主体
小型定置網		アオリイカ	43	901	21	
大型定置網		ヒラソウダ	3	515	172	中、小主体
		マルソウダ	3	270	90	
		マアジ	3	258	86	マメ主体
		タチウオ	3	204	68	小主体
釣り		ヨコワ	85	1,267	15	特大主体
		カツオ	6	1,543	257	特大主体
		シイラ	22	719	33	中主体
		アオリイカ	113	628	6	大、中主体
		タチウオ	21	361	17	
		キハダ	5	339	68	
		メジロ	22	251	11	
	紀伊水道	サワラ	45	859	19	大主体
パッチ網		シラス	66	7,425	113	

週間予報:
黒潮は室戸岬沖および潮岬沖ともに接岸する見込み。
地先水温は, 鳴門地先が「平年並み」の 15℃台、日和佐地先が「やや高め」の 19℃台で推移する見込み。

他県情報:
和歌山県の釣りでスルメイカが 0.9 トン(1 日 1 隻あたり 11kg)、メジロが 0.5 トン(6kg)、イサキが 0.5 トン(6kg)、パッチ網でシラスが 5.7 トン(同 136kg)水揚げされた。
高知県芸東地域の大型定置網で、メジカが 12.7 トン水揚げされた。

---

*水温偏差の目安
平年並み:±0.49 以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50 以上